児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

<u>公表: 4年 2月 1日</u>

事業所名 ひだまり

_		T					
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標	
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で 適切である	0		個別対応できるように個 室ブースを設けている		
	2	職員の配置数は適切である	0		定数以上の配置をしてい る		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	0		絵や写真を使い分かりや すく提示している		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境 になっている。また、子ども達の活動に合わ せた空間となっている	0		掃除・消毒を毎日、行っ ている		
	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	0				
***	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対し て事業所の評価を実施するとともに、保護者 等の意向等を把握し、業務改善につなげてい る	0		年1回、事業所評価のアン ケート行い、結果につい て話し合いをしている		
業務改善	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	0		保護者へ資料配布 今年度よりHPに掲載		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業 務改善につなげている		0		第三者委員会を設けているので検討し ていきたい	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会 を確保している	0				
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、児 童発達支援計画を作成している	0				
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準 化されたアセスメントツールを使用している	0				
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	0				

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われてい る	0			
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	0			
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いる	0		クッキング・壁面制作・ 運動・音楽等、色んな活 動内容を取り入れている	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動 を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成 している	0			
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、そ の日行われる支援の内容や役割分担について 確認している	0			
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の振り返りを行い、気付い た点等を共有している	0		その日の様子を振り帰り 改善すことがあれば共有 し改善している	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底 し、支援の検証・改善につなげている	0		通所したその日の様子を 細かく記録をとっている	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援 計画の見直しの必要性を判断している	0		相談支援事業所のモニタ リング家庭での困りご と・様子、事業所での様 子を踏まえ行っている	
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議 にその子どもの状況に精通した最もふさわし い者が参画している	0			
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や 関係機関と連携した支援を行っている	0			
関係機	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	0			
機関 や 保護	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	0			
者との連	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、 支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	0		担当者会議等で情報共有している	
携	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相 互理解を図っている	0		相談支援・保育園等を介 して情報共有はあるが利 用者さんが未就学児のみ の為、現在は小学校等と 直接は関りがない	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関 と連携し、助言や研修を受けている	0		支援センター等の研修は 最近受けてないが担当者 会議等で情報共有し支援 に繋げている	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流 や、障害のない子どもと活動する機会がある	0			
	29	自立支援協議会子ども部会や地域の子ども・ 子育て会議等へ積極的に参加している	0			
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理解 を持っている	0		連絡帳や送迎時でその日 の様子を伝えたり家での 様子を聞いたりしている	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護 者に対して家族支援プログラム(ペアレント・ トレーニング等)の支援を行っている	0		ペアレントトレーニング は行っていないが、それ に特化した療育支援を 行っている	
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明 を行っている	0		契約時、重要事項説明書 に沿って行っている	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援 の提供すべき支援」のねらい及び支援内容 と、これに基づき作成された「児童発達支援 計画」を示しながら支援内容の説明を行い、 保護者から児童発達支援計画の同意を得てい る	0		説明し、署名捺印をいただく	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	0		個々に相談があれば保護 者との面談を行っている	
保護者へ	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を 開催する等により、保護者同士の連携を支援 している	0			ニーズがあれば今後検討したい
への説明責	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	0		保護者から相談内容が連絡帳に記入があったり事業所で疑問に思ったことがあれば個々に電話連絡をしている	
任 等	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予 定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対 して発信している	0			
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	0		個人ファイルは全て鍵付 き書庫に保管している	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や 情報伝達のための配慮をしている	0		絵・写真・文字で情報を 伝えるようにしている	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に 開かれた事業運営を図っている	0		事業所行事は行っていない いどういう施設か見学希望があればその都度、資料を作成し見学は行ってい	
非	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	0		災害 (火災・津波・地 震) を想定して避難訓練 を行っている	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
吊時等	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出 その他必要な訓練を行っている	0		災害(火災・津波・地 震)を想定して避難訓練 を行っている	
の対応	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の こどもの状況を確認している	0		契約時に服薬・既往歴等 の確認は児童調査票にて 確認している	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師 の指示書に基づく対応がされている	0		食事の提供はないが、契 約時にアレルギーの確認 は児童調査票にて確認し ている	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共 有している	0			
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保 する等、適切な対応をしている	0		虐待防止委員会を設置 し、虐待防止チェックリ ストを職員全員行う	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	0			身体拘束はすることがないが、想定し て検討してみる

[○]この「児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。